

■ 防災公園整備エリア

・一時的な避難場所のみならず、広域的な避難場所としても対応できる高度な防災・減災機能を備えた「防災公園」の整備を求めます。

枚方市役所庁舎
枚方消防署庁舎

私の
ダブル移転 対案

■ 市役所新庁舎整備エリア

・大規模災害に備えるということが本市の最優先課題です。
・災害対策の拠点となる市役所新庁舎は、広くて、高度な防災・減災機能を持つ「防災公園」に隣接して整備されることが、最も合理的です。
・平時においては、子どもを大切にし、子育てのしやすいまちであることが実感できる機能や施設が集積された子育て・子育て支援機能拠点などの複合施設の整備を求めます。発災時には、その施設が、防災関連の諸機能をバックアップし、公園と一体となった防災支援拠点になります。



▲旧北河内府民センター
※「対案A」は、枚方市駅周辺再整備基本計画(改訂版)の道路・建物配置を活用した、枚方市役所庁舎と枚方消防署庁舎の移転案です。意見を出し合い、異なる「対案B」も考えてみませんか。

枚方市役所庁舎を
現在地周辺へ(④街区)
枚方消防署庁舎を
現在地隣接へ(⑤街区内)

■ 消防・警察署整備エリア

・訓練施設や高度化された消防・救急・救助機能を備える枚方消防署新庁舎が求められます。広域連携を可能にするヘリポートも必要です。
・エレベーターのある、あたりまえの合理的配慮と、優れた機能を有する新しい枚方警察署が集積する地域づくりを連鎖的に進めるべきです。



④街区の86%は市有地(20,000㎡)です。ここを民間事業者に開発させたいから枚方市役所庁舎は北河内府民センター跡地(⑤街区内)に移転する。市庁舎を⑤街区内に移転することにしたから枚方消防署に必要な3,500㎡が確保できず、遠隔地に移転する。これって、市民のためになる賢い選択でしょうか!?

市の案

枚方市役所庁舎(④街区)を
北河内府民センター跡地へ(⑤街区)
枚方消防署庁舎を
旧中宮北小学校跡地へ(遠隔地移転)

ダブル移転 さい押し



遠い!!



【④街区 23,300㎡】
一般地権者3,300㎡、市20,000㎡

【⑤街区 16,400㎡】
一般地権者700㎡、国4,000㎡
府7,700㎡、市4,000㎡